

地域の課題を
野外で探そう

2019.11

12^{Tue.}
-14^{Thu.}

遊職研修

課題や発見は現場にある。研修を受け身にとれば何も自分は変わらない。
自ら探す嗅覚と未来のスキルを知るノウハウを同時に磨ける3日間。
社会人力、はきっとワンランク上がる。

未来に必要な
ゴルフに触る

【概要】

本研修は、地域の課題をフィールドワークを通じて見つけ、その解決策を考える目的で実施されます。参加者は、地域の方とコミュニケーションをとりながら、現地の体験を通じて気づいた課題をテーマのもと、地方創生・社会課題解決に取り組みます。

第1回研修(2019年6月)では、地域の魅力を探りながら、未来地方都市に変化するために必要な仕組みを検討しました。第2回研修では、2020年2月に伊那市で実施を予定している新規事業創出に向けた「ハッカソン」で扱うべきテーマを検討し、「防災・減災」「農業」分野において、ハッ

【主な講師の紹介】 林 靖人 教授 (信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 リサーチアドミニストレーション室)
市田 秀樹 准教授 (信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 リサーチアドミニストレーション室)

【企画運営】 ゴルフダイジェスト社 **【協力】** 信州大学 信州リビング・ラボ事業、信州伊那国際ゴルフクラブ

カソンで解決すべき課題設定と、その実施内容を提案します。
なお本研修は、電力本部主導で行った、アクセラタープログラム(2018年)において、最終選考に残ったゴルフダイジェクト社との協同事業です。

【遊職研修について】

地域のニーズ(地域のニーズを捉える場を「丸紅伊那みらいでんき」が中心となり、信州大学 信州リビング・ラボ事業の監修・協力の下、地域企業やメンバーと課題発掘や解決に向けた取り組みを提案するプログラムです。

《第二回遊職研修・募集要項》

対象：丸紅本社社員(出向者含む)

人数：10名程度

費用：原則無料(集合場所から現地までの往復交通費及び宿泊費、その他研修にかかる経費)

日程：2019年11月12日(火)～11月14日(木)2泊3日

会場：信州伊那国際ゴルフクラブ・クラブハウス 長野県伊那市西箕輪3350

参加要件：○全日程に参加可能なこと

- 地方創生、社会課題の解決に前向きに取り組める方
- フィールドワーク研修に前向きに取り組める方
- ゴルフ未経験者、ゴルフに行ったことがない方
- ゴルフ経験はあるが新たなゴルフ場の活用などに興味がある方

応募方法および問合せ先：|

以下の内容を事務局までメールにて申込み下さい。

所属、氏名、内線、メールアドレス、本件参加の動機、ゴルフ経験

事務局連絡先：Ogawa-T@marubeni.com



Marubeni